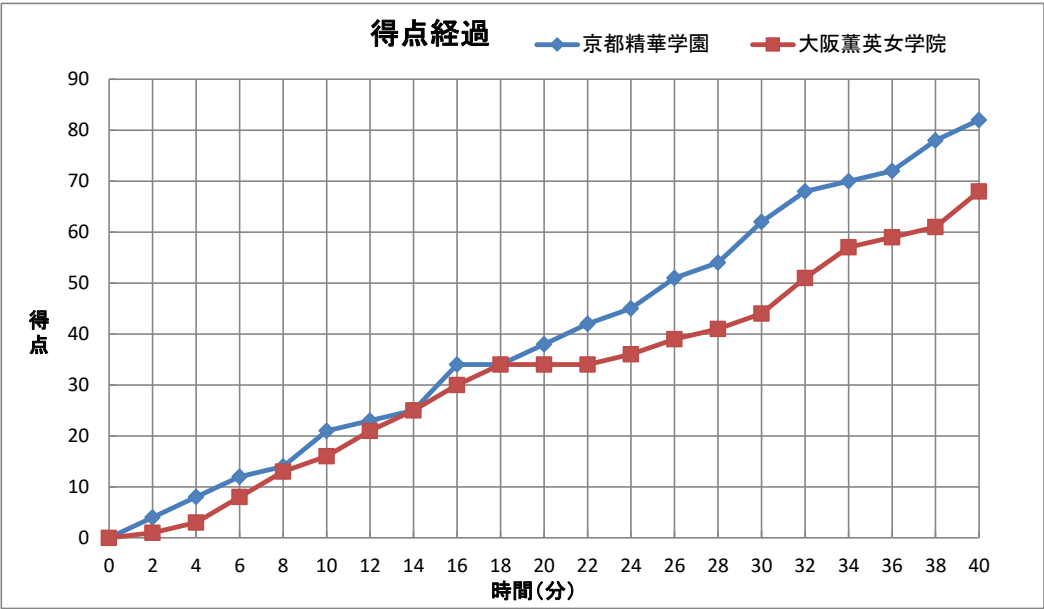




第35回近畿高等学校バスケットボール新人大会

個人トータル表

女 子							令和7年2月16日							13:10 開始						
決勝							和歌山ビックホエール							M						
◎ 京都精華学園 82 (京都)							211st16 172nd18 243rd10 204th24							68 大阪薫英女学院 (大阪)						
番号	氏 名		得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名		得点	3P	2P	FT	反則					
* 4	坂口 美果		0	0	0	0	4	* 4	幡出 麗実		17	2	3	5	2					
* 5	金谷 悠加		2	0	1	0	1	* 5	三輪 美良々		15	0	5	5	1					
* 6	石渡 セリーナ		6	0	3	0	2	* 6	的場 梨緒		12	0	4	4	1					
7	太田 楓		-	-	-	-	-	* 7	松本 璃音		18	4	2	2	3					
8	十倉 陽美		-	-	-	-	-	* 8	細澤 幸生		0	0	0	0	3					
9	高山 留里那		3	0	1	1	1	9	荒木 琉伽		-	-	-	-	-					
10	田中 鈴音		-	-	-	-	-	10	富田 涼々野		-	-	-	-	-					
11	速水 純里		-	-	-	-	-	11	杉山 もも		4	0	2	0	1					
12	河合 美蒼		-	-	-	-	-	12	西澤 楽菜		-	-	-	-	-					
* 13	吉田 ひかり		6	0	3	0	2	13	島袋 凜心		-	-	-	-	-					
14	石井 日菜		0	0	0	0	0	14	守能 董子		0	0	0	0	2					
* 15	ンガルラ ムクナ リヤ		44	0	21	2	3	15	黒川 春陽		2	0	1	0	4					
16	満生 小珀		13	0	4	5	2	16	原 乙羽		-	-	-	-	-					
17	堀 心優		0	0	0	0	1	17	川口 莉瑚		-	-	-	-	-					
18	フェリックス チヂマ クララ		8	0	3	2	1	18	齋藤 穂佳		-	-	-	-	-					
コーチ	山本 綱義							コーチ	安藤 香織											
Aコーチ	豊田 薫							Aコーチ	長渡 由子											
合 計			82	0	36	10	17	合 計			68	6	17	16	17					
クルーチーフ: 北 村 仁																				
1st アンパイア: 高 橋 直 子								2nd アンパイア: 大 溝 貴 広												



TO	1・2Q		3・4Q			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	:	:	30:55	38:32	39:03	:	:	:	:

〔戦 評〕
[第1Q]
女子決勝戦は京都精華学園高校#4#5#6#13#15、大阪薫英女学院高校#4#5#6#7#8でゲームスタート。京都精華#15のリング下での連続得点、オフェンスリバウンドから得点を重ねる。対する薫英もディフェンスのプレッシャーを強めスチールからの速攻、ドライブインからの合わせで得点し、21対16京都精華リードで第1Q終了。
[第2Q]
薫英高校#6#5のインサイド、#4の速攻で追いつくが京都精華も#15ポストアップやリバウンドで得点し、38対34京都精華リードで前半終了。
[第3Q]
第3Q両チーム変わらずマンツーマンディフェンスで後半スタート、京都精華は高さを活かしディフェンスリバウンドから速攻でリズムをつかみ残分4分11秒、51対39とリードを広げる。薫英はその後相手の高さにシュートが決めきれず62対44で第4Qへ。
[第4Q]
京都精華#15のオフェンスリバウンドからの連続得点で第4Qスタート。対する薫英も#5の連続得点と#7の3P、オールコートプレスからミスを誘い速攻で得点を重ねる。薫英がディフェンスのプレッシャーを強める中、京都精華#15がしっかりとボールをコントロールしリング下、ミドルシュートと得点し82対68で試合終了、京都精華学園高等学校が優勝。敗れた大阪薫英女学院高等学校も最後までディフェンスのプレッシャーをかけた続けた素晴らしい試合であった。

戦評: 宮本 浩次 記録: 桐 蔭